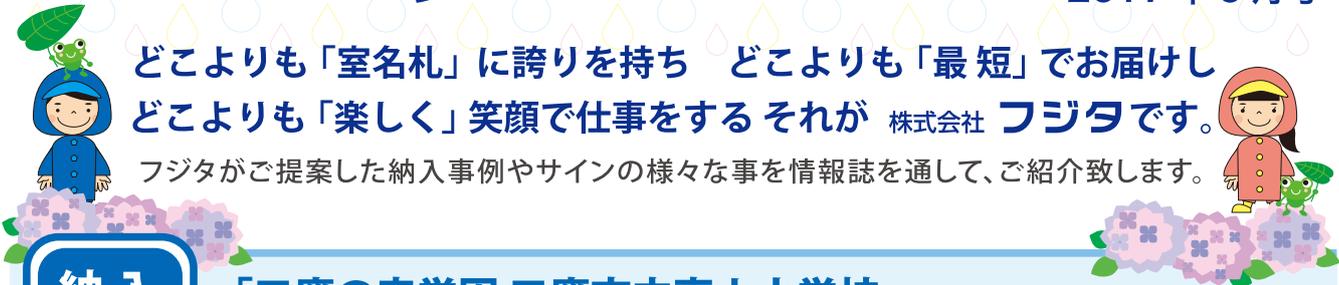




Fujita Times

2017年6月号



どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタです。
フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。

納入実績

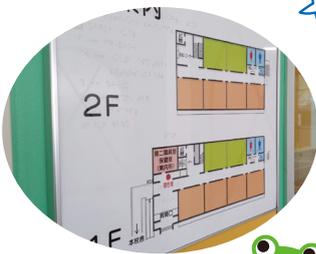
「三鷹の森学園 三鷹市立高山小学校」

屋内サインを納めさせて頂きました。



案内図部分 拡大

今回ご紹介させていただくのは三鷹市にある「三鷹の森学園 三鷹市立高山小学校」です。高山小学校は生徒数が800人近くいて、三鷹市内最大の小学校だそうです。また、「三鷹の森学園」とついているのは、三鷹市では中学校区単位に、小・中一貫教育校として7つの学園があり、高山小学校、第五小学校、第三中学校で一つの小中一貫教育学園を形成しているとのことです。そんな高山小学校で今回は増築棟のサインを一式納めさせていただきました。設計の段階からご提案させていただき、現場監理も設計の担当者がそのままいらっしゃったので、わたしも現場で打ち合わせに参加させていただける形となりました。計画段階から点字の案内板の話があり、後々教室の間仕切りが変わる件など伺ってありましたので、現場でもどのように差し替え式で表示するかという話もスムーズに進めることが出来ました。案内板もそうですが、教室も変更が見込まれているので、表示を紙差し替え式のGHIに変更となりました。トイレ周りは壁面が色分け塗装されていますが、これもサインの幅に合わせて塗ってくださったようです。施工当日は暴風警報が出るぐらいの風の強い日でしたが、生徒たちが校庭で元気にサッカーをしていたのを見て元気を分けていただきました。新年度も始まってたくさんの生徒に新しい増築棟とフジタのサインを見てもらえたらと思います。



案内板は点字付きを採用。こちらも差し替え可能です！



トイレサインも壁面の色との相乗効果もあり、視認性が高くなりました！



教室サインは紙差し替え式のGH



突出はスイングタイプ



平付はFAサインで統一



階数表示はアクリル切文字



納入レポ I 「厚木南公民館・地区市民センター」様



屋外サイン



今回ご紹介する物件は、神奈川県厚木市に今年4月にオープンした「厚木南地区市民センター・南公民館」です。受注先は偶然にも、私が20数年前から時々施工を手伝って頂いていた看板業者さまでした。設計からお手伝いをさせて頂いたのですが、お互い勝手を知ってる仲のため、打合せが順調に進み、施設の屋外・屋内サインをスムーズに納めることができました。屋外サインでは館名サイン、駐輪場や優先駐車場を示す自立サインや防火水そうサイン等を設置しました。



屋内サイン



屋内サインはフジタのサインの中でも人気が高いFTS、FTサインを納めました。シンプルかつシャープな印象で、表示のデザインによって表情が変わるので多岐にわたる施設でご利用頂いております。案内板は別注品です。1Fに設置した案内板は各階毎に取り外しができる仕様、2Fは階数表示面部分と平面図部分がそれぞれ取り外しが可能です。その他に天吊り・平付・突出サインも施設の印象によく合っております。施設のご案内に役立てるサインを納めることができ嬉しく思います。



東京支店 藤田 浩嗣



納入レポ II 「オリジナルステッカー」製作

シートサイン・バックヤードサイン



プレートが取付できないガラス等にシートサイン表示を施します



バックヤードにカットニングシートやインクジェットシートのご注文を頂くことがあります



フジタでは現場のサイン工事をお請けする際に建物内の案内板や室名札での表示の他に、バックヤードに貼るカットニングシートやインクジェットシートのご注文を頂くことがあります。

よくあるのは、トイレのマークや倉庫などの文字の表示で、主にプレートが取付できない場所で利用したり、コスト削減の一環で簡易的な場所に使用されています。フジタではカットニングシートやインクジェットシートのプリンターを常備し、お客様のご要望に対応しています。

通常は工事に関する発注が多い中、今回は少年野球チームより、このような“カッコイイステッカー”の製作依頼がありました。

私の息子が所属しているチームからの依頼です。大会の会場内で自転車がすぐわかるように目印にしたり、似た様な持ち物が多いので、間違えないようにするために利用するようです。

(ステッカーを貼るだけでオリジナル感が増しますよね！)

こんなニーズもあるのだと感心しました。お子様がスポーツクラブ等に所属されている保護者の方にとっても、あったらいいなと思うアイテムではないでしょうか。

フジタではこのようなニーズにもお応えできますので、ご興味のある方はぜひ、お気軽にご相談ください。

東京支店 藤田 浩嗣

ステッカー製作しました



メガホンに貼ったり

水筒に貼ったり・・・



用途は様々です

NEWS! 今月で紹介するのは、『ウェルカムボード』



今回で紹介するのはサインでも「室名札」ではなく、結婚式でつかうサイン「ウェルカムボード」を製作しました。

新郎新婦から【ハートの中に二人の写真を配置したい】というご希望と、結婚式の開催時期が4月初旬だったこと、お二人の雰囲気や年齢等を考慮して4パターンのデザインを提案させて頂きました。今回、選ばれたデザインは桜と四葉のクローバーをモチーフにしたものです。桜は春を代表する美しい樹木であり、お二人にとっては桜を観る度に結婚式のことを想い出されるのではないかと考えデザインに使いました。四葉は【幸せのクローバー】と親しまれ、ハートの形が4つ並んでいるようで可愛らしく、多幸感があります。

その桜と四葉でハートのリースをつくり、お二人の写真を配置させて頂きました。

ウェルカムボードの本体は透明アクリルと白アクリルを2枚重ねた仕様です。透明アクリルの裏面にUV印刷を施し、背面を白アクリルで押さえ化粧ビスで留めました。

式の後はお家で飾るとお聞きしていたので、印刷が剥がれないよう裏面印刷にしました。印刷の発色も美しく出す事ができました。また先方様でお花の装飾をされたので華やかさが増し、爽やかでありながら上品なウェルカムボードに仕上がったのではないのでしょうか。

私個人の話になりますが、こういった仕事をしているせいかウェルカムボードの依頼を受けることがあり、今回で7組目の製作となりました。(順次更新していきたいです・笑)縁起の良い機会に携わる度、二人の幸せを願い、真心こめてデザインさせて頂いております。新郎新婦に喜んでもらえるとは何より嬉しいですし、この仕事をしてよかったです。

通常フジタは建物のサインをつくるメーカーですが、ご相談頂ければご紹介したような幸せな【サイン】をつくるお手伝いいたします!

どうぞ、お気軽にお問い合わせくださいませ。

東京支店 石井 正子



今月は まめ知識 コ～ナー SWOT分析 ～フジタの冷えたビールとは?!～

フジタでは、年に2回、3月末と9月に本社の京都で全体会議があります。3月は「足洗い」を行っています。「足洗い」とは、京ことばで「催事の後の慰労宴」のことを指し、フジタでは主に【社員全員でのミーティング】【繁忙期の振り返り・下半期の打出】【会食】等を通して新たな出発、交流を深めています。今年の「足洗い」では、ミーティングの中でフジタの強みについてのお題を受け、各4チームに分かれて話し合いを行いました!

お題

「渋谷にある居酒屋2店舗を比較したところ、売上の高い1店舗は、冷えたビールがお客様の元へ届くよう上手く工夫をして提供しています。“フジタにとっての冷えたビールは何ですか・・・?”」というものです。

このお題は、「SWOT分析」と呼ばれるマーケティング戦略を意識したものです。

「SWOT分析」とは・・・?!

内部環境(社内)と外部環境(生活者や社会経済)の2つの視点を合わせた分析方法です。現状を分析し、課題を見つけたいときに行います。

SWOT分析という言葉は **強み(Strength)** **弱み(Weakness)**
追い風(Opportunity) **向かい風(Threat)**の

頭文字を組み合わせたものです。今回は強みの部分のみを考えました。

フジタの皆で出し合った強みには、「商品開発力」「実績」「情報発信力」の3つが多く挙げられました。その他には図面が気軽にダウンロード出来る等がありました。

皆で話し合う事で、フジタの良い所を再認識でき、自分の思っていたことと違った視点から考えることも出来ました。「強み」や「弱み」を知ることによって、新たな発見や今後の改善点や具体的な目標を設定したり、営業を行う上でも自信を持ってアプローチをすることが出来ます。ぜひ、社内で「強み」や「弱み」について話し合ってみてはいかがでしょうか。

東京支店 小笠原 彩恵

フジタの強み			
ミツチーム	オガチャンチーム	モッティチーム	ハブリーチーム
開発力	信頼・実績	カタログ	商品
情報発信力	商品力	オリジナル商品	社内体制
提案力	↓ 設計提案	一貫生産体制	顧客対応
八方美人	図面ダウンロード	CUD 習得企業	協力会社
チャレンジ精神	検索上位	オスカー企業	40年
ブランド力	接客対応	個性	京都



神奈川めぐり

～川崎編～

神奈川在住の東京支店長が神奈川の魅力をお届けします

今回の神奈川めぐりは川崎市ある生田緑地をご紹介します。

生田緑地は、昭和16年（1941年）に都市計画決定された都市計画緑地で首都圏を代表する緑豊かな自然環境があるところです。クヌギやコナラを中心とした雑木林や谷戸部の湿地、湧水等の自然資源が残されています。中央地区にはゲンジボタルやホトケドジョウなど市内でも限られた地域にしか見られない貴重な生物が生息しています。春には枳形山の桜、初夏にはハナショウブ、秋には紅葉など四季折々の自然を感じることができます。日本民家園、岡本太郎美術館、伝統工芸館、かわさき宙（そら）と緑の科学館、藤子・F・不二雄ミュージアム、春と秋に開園するばら苑などの施設がありさまざまな楽しみ方ができる場となっています。



川崎市立日本民家園

川崎市立日本民家園は急速に消滅しつつある古民家を永く将来に残すことを目的に昭和42年（1967年）に開園した古民家の野外博物館です。東日本の代表的な民家をはじめ水車小屋、船頭小屋、高倉、歌舞伎舞台など25件の建物（すべてが文化財建造物）があります。



川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム

長年川崎市多摩区に住み、子どもたちのために数多くのまんがを描き続けた藤子・F・不二雄氏の作品世界やメッセージを原画等の展示を通じて幅広い世代に伝えていく施設です。原画を展示した静かな空間から、実際に漫画が読めるコーナーやここでしか見ることができない映像を流すシアターがあります。 ※入館は事前予約制です。



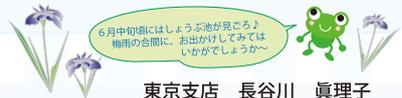
川崎市立日本民家園

川崎生まれの芸術家・岡本太郎氏の芸術、およびその両親である漫画家・一平、小説家・かの子の芸術を顕彰する美術館です。美術の枠を超えて活動した精神を紹介しています。



伝統工芸館

伝統的な藍染めを手軽に体験できる施設で、日本民家園の西門も兼ねています。



フジタの広場 フジタスタッフ



出荷梱包：小川千秋 入社5年目 京都本社勤務

こんにちは。出荷梱包作業を担当している、小川千秋と申します。ハローワークでフジタを紹介されたことがきっかけで入社し、今年で勤続5年になります。特に好きな作業は点字を入れる作業やカッティングシートを製作することです。テレビでフジタの商品が映ったのを見つけると、仕事のやりがいを感じます。社員・パートの仲が良いところがフジタの良い所です。特に、2011年に北海道に旅行に連れて行っていただいたことが良い思い出です。丁寧な梱包を心掛け出荷しています。これからもフジタの商品をよろしくお願いたします。



カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

新総合カタログVol15 配布中!



2016年9月発刊

本会社見学開始 受付中!



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります!



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付け、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします!

京都本社 Tel.075-592-7550 Fax.075-592-7524 東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931

E-mail:info@fujitanet.co.jp

E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F